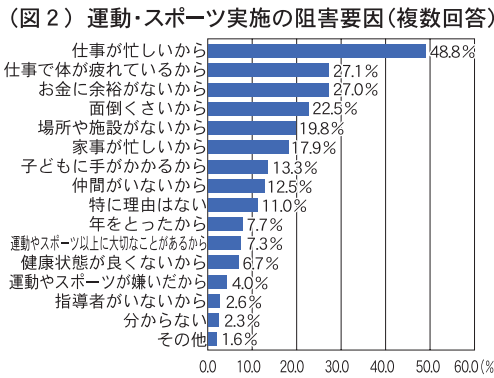
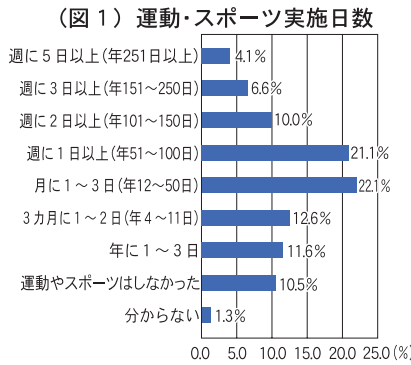


スポーツ実施率は約4割

ウォーキングが最多



神戸商工会議所は1月9日、スポーツ産業振興の一環として神戸市内の会員企業を対象に実施した「スポーツ実施率・アクティブライフに関する実態調査」の調査結果を公表した。同調査は2018年10月29日～11月16日に実施し、8,000人以上の回答を得た。調査によると、週1日以上運動する人の割合(実施率)は41.8%で、ウォーキングが最も多く、次いでランニング、ランニングの順となった。スポーツをする理由は「楽しみ・気晴らし」が45.0%、次いで「健康維持・増進」が19.9%、19年開催の「ラグビーワールドカップ」は46.6%、21年開催の「ワールドマスターズゲームズ2021」は14.2%だった。同所は、「結果を参

考に、今後も職場でできる軽い運動を含め、スポーツに親しむきっかけづくりや呼び掛けを行っていく」と話している。